

高大接続改革の目的である「学びの接続」を実現するためには、高等学校と大学双方の「対話」が重要である。

大学が、大学教育、大学入学者選抜の在り方を考えていくにあたっては、一人ひとりの若者の資質・能力をどのように評価し、自校の特色ある教育でどのように育成し社会に繋いでいくか、といった観点が必須である。それには高等学校までの学びの把握・理解が欠かせない。また、高等学校も、大学入試への対応だけでなく高等学校までの学びを大学に発信していくことも重要ではないだろうか。

こうしたことから、今年度の分科会は、第1部の内容や各校の実践事例等を踏まえた上で、「学びの接続」について、高等学校と大学双方で対話しともに考える機会としたい。

なお、これまで「表現技法」「数学」「英語」「理科」の4つの分科会を設定してきた。今年度は、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府私立中学高等学校連合会、大学コンソーシアム京都で検討し、上記趣旨、更には2020年度からの「大学入学共通テスト」も見据え、同テストに記述式問題が導入される「国語」、更には「地歴・公民」の分科会を設けることとした。

## 第1分科会【表現技法】

## 第2分科会【数 学】

## 第3分科会【英 語】

## 第4分科会【理 科】

PBL(課題解決学習)から  
将来の学びを  
見通す入試とは？

スムーズな高大連携、数学を  
楽しみ、学び続ける人を  
育てるとりくみを交流する

自ら思考判断し、  
意見を発信する力の  
育成を目指して

理科の「見方・考え方」を  
働かせる授業とは  
～授業改善への取組～

報告者▷ 江藤 由布氏  
(香里ヌヴェール学院院長補佐)  
報告者▷ 倉本 龍氏  
(立命館守山中学校・高等学校総務・  
メディア教育部・理科教諭)  
コーディネーター▷ 筒井 洋一氏  
(元京都精華大学人文学部教授)

報告者▷ 大西 俊弘氏  
(龍谷大学理工学部准教授)  
報告者▷ 酒井 淳平氏  
(立命館宇治中学校・高等学校数学科教諭)  
コーディネーター▷ 園田 毅氏  
(同志社中学校数学科教諭)

報告者▷ 光木 宏氏  
(京都府立園部高等学校教諭)  
報告者▷ 田中 容子氏  
(京都大学大学院教育学研究科特任教授)  
コーディネーター▷ 藤田 五樹氏  
(京都府教育委員会高校教育課指導主事)

報告者▷ 石村 英士氏  
(京都市立紫野高等学校教諭)  
報告者▷ 勝又 伸吾氏  
(京都市立紫野高等学校教諭)  
コーディネーター▷ 宮越 敬記氏  
(京都市教育委員会学校指導課指導主事)

## 第5分科会【国 語】

## 第6分科会【地歴・公民】

## 特別分科会①

## 特別分科会②

「現代の国語」の単元を  
構想する  
～新学習指導要領を見据えた「高次  
の学力」を育む授業展開の可能性～

授業を通じて身に付けさせ  
たい資質・能力とその育成  
～共通テストと授業のつながり～

【アドミッション専門人材開発】  
第2回アドミッション・  
スペシャリスト能力開発研修  
(京都会場)

【高大社連携キャリア教育】  
高大社連携の現段階の  
到達点とミライ  
～高校、大学それぞれの立場から～

報告者▷ 渡邊 久暢氏  
(福井県立若狭高等学校教諭)  
コーディネーター▷ 景山晋之介氏  
(京都市教育委員会学校指導課副主任指導主事)

報告者▷ 吉谷 智美氏  
(京都市立堀川高等学校研究部教諭)  
報告者▷ 和田野 紘平氏  
(京都市立紫野高等学校企画部教諭)  
コーディネーター▷ 滝本 順之氏  
(京都市教育委員会学校指導課指導主事)

報告者▷ 木村 拓也氏  
(九州大学人間環境学研究院教育学部門准教授)  
報告者▷ 立脇 洋介氏  
(九州大学アドミッションセンター准教授)  
コーディネーター▷ 山本以和子氏  
(京都工芸繊維大学工学部准教授)

報告者▷ 竹林 祥子氏  
(京都府立鳥羽高等学校教諭)  
報告者▷ 鮫島 輝美氏  
(京都光華女子大学健康科学部看護学科講師)  
コーディネーター▷ 杉岡 秀紀氏  
(福知山公立大学地域経営学部准教授)

※各プログラムの概要については、HPをご確認ください。

## 申 込 方 法

## ■ 申込期間

10月5日(金) 9:00～11月2日(金) 17:00

## ■ 申込手順

1. WEB からお申込み (先着順)
2. 参加費のお支払い
3. メールにて参加証の受領
4. 当日参加証の持参

下記、大学コンソーシアム京都の  
WEB サイトからお申込みください。

## ■ 注 記

- ①先着順となります。
- ②申込手続き完了後の参加分科会の変更はできませんのでご注意ください。
- ③「メールアドレス確認フォーム」を入力・送信後、「参加申込フォーム」URL の通知メールが届かない場合、誤入力等の可能性がございます。お手数ですが再入力・再送信してください。
- ④申込手続き完了後、「申込完了メール」が届かない場合は、ご面倒ですが、大学コンソーシアム京都までお問い合わせください。
- ⑤申込手続き完了後、郵送にて振込票(請求書)をお送りいたしますので、最寄りのコンビニエンスストア(銀行などの金融機関では不可)で参加費をお支払いください。  
参加費支払締切: 2018年11月16日(金)
- ⑥お支払いいただいた参加費は、いかなる理由があっても返金には応じられません。予めご了承ください。
- ⑦参加費をお支払いいただいた後、やむを得ずご欠席された方につきましては、後日、「レジュメ・資料集」「報告集」を送付いたします。

<http://www.consortium.or.jp/project/kodai/education-forum/>

高大連携教育フォーラム

検索



お問い合わせ先  
[火～土 9:00～17:00]

公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
教育開発事業部

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都(月曜休館)

TEL: 075-353-9153(直) TEL: 075-353-9100(代) FAX: 075-353-9101

URL: <http://www.consortium.or.jp>

